

(5) 労 災 認 定 事 例

本資料は、石綿ばく露が見過ごされやすい作業の従事者等の参考に供することを目的に作成しました。

写真など他の資料と併せて活用してください。

事例は、次の資料に掲載された420例から70例を選択しました。

平成17年7月29日厚生労働省発表「石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表の公表について」

平成17年8月26日厚生労働省発表「石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表の第2回公表について」

平成18年3月10日の読売新聞、毎日新聞、産経新聞、東京新聞、神奈川新聞の朝刊各紙(事例番号58)、平成18年4月12日の毎日新聞(事例番号66)

事例番号	日本標準産業分類(小分類)		石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間	
	番号	産業		肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで
1	059	その他の鉱業	坑内での石綿採取、運搬、破碎、袋詰			1	1	-	昭和49年
2	064	建築工事業(木造建築工事業を除く)	石綿セメント板加工周辺で管理業務(直接ばく露なし、建設現場の監督)			1	1	昭和52年	平成6年
3	064	建築工事業(木造建築工事業を除く)	石綿の吹き付け作業			1	1	昭和31年	昭和50年
4	064	建築工事業(木造建築工事業を除く)	アスベストを含有する建築材料の加工作業	1	1			-	-
5	065	木造建築工事業	木造・鉄骨住宅の新築、増改築工事に従事し、石綿を取り除く作業、石綿ボードの切断作業	1	1			-	-
6	065	木造建築工事業	木造建築大工として、石膏ボード、スレート板などの切断加工	1	1			昭和27年	平成2年7月
7	066	建築リフォーム工事業	家屋等の増改築工事			1		-	-
8	071	大工工事業	大工として、石綿を含有する建材の加工に従事していた。			1	1	-	-
9	072	とび・土工・コンクリート工事業	コンクリート壁のせん孔作業			1	1	昭和39年	-
10	073	鉄骨・鉄筋工事業	アスベストが吹き付けられた鉄骨を溶接、ボルトの取り付け	1	1			-	-
11	074	石工・れんが・タイル・ブロック工事業	外壁モルタル材料に石綿混入作業	1	1			昭和35年	昭和50年
12	075	左官工事業	左官職人として、アスベストを含有するテリング材を使用し、併せて、鉄骨建築における吹き付け後のアスベスト材の清掃等に従事していた。	1	1			昭和22年	平成10年
13	076	板金・金物工事業	断熱材の板金による化粧作業の際、他の作業による石綿ばく露			1	1	-	-
14	077	塗装工事業	天井、屋根塗り替え時、石綿含有塗料除去作業	1				-	-
15	078	床・内装工事業	船舶居住内での内装工事等			1	1	昭和30年頃	昭和50年頃

(5) 労災認定事例

事例 番号	日本標準産業分類(小分類)		石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間	
	番号	産業		肺がん	うち 死亡	中皮腫	うち 死亡	年から	年まで
16	078	床・内装工事業	内装仕上げ工事で石綿含有建材加工作業	1				昭和44年	-
17	079	その他の職別工事業	シャッター取り付け作業の際、石綿をそぎ落とす作業に従事			1	1	-	-
18	079	その他の職別工事業	石綿を含むスレート倉庫の解体作業	1				-	-
19	081	電気工事業	造船の下請、電気工事等			1		-	-
20	081	電気工事業	電気配線工事・照明器具取り付け			1	1	-	-
21	083	管工事業(さく井工事業を除く)	建設現場内で石綿吹き付け作業場付近で空調設備工事			1	1	-	-
22	084	機械器具設置工事業	石綿が吹き付けられた室内におけるエレベーターの据え付け工事			1	1	-	-
23	089	その他の設備工事業	焼却炉設置や補修時に断熱材として石綿使用	1				-	-
		建設業には多数の事例がある。							
24	173	有機化学工業製品製造業	フェノール樹脂成形材料の開発			1	1	昭和38年8月	平成12年1月
25	174	化学繊維製造業	紡糸工程のノズル周りの石綿座布団交換			1		昭和41年	昭和54年
26	191	プラスチック板・棒・管・継手・異形押出製品製造業	石綿の袋詰め作業、石綿紙の切断作業	1	1			昭和32年	平成12年
27	201	タイヤ・チューブ製造業	タイヤ製造工程の仕上げ作業	1	1			昭和37年2月	昭和50年6月
28	221	ガラス・同製品製造業	石綿手袋、石綿リボンを使用			1	1	昭和31年	平成15年
29	222	セメント・同製品製造業	石綿パイプの製造	10	9	20	17	昭和29年	平成7年
30	222	セメント・同製品製造業	石綿製品の搬送、スレート回収、石綿製品製造作業	1	1			昭和38年	平成12年
31	223	建設用粘土製品製造業(陶磁器製を除く)	石綿やグラスウールを含んだ壁材の加工			1	1	昭和45年	昭和60年
32	224	陶磁器・同関連製品製造業	建築用吹き付け材の開発			1		昭和46年	昭和62年
33	225	耐火物製造業	断熱材(石綿)等の交換作業付近での作業			1		-	-
34	229	その他の窯業・土石製品製造業	アスベスト製品の開発・製造業務			1	1	-	-
35	229	その他の窯業・土石製品製造業	石綿紡績の混合作業他	1	1			-	-

(5) 労災認定事例

事例番号	日本標準産業分類(小分類)		石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間	
	番号	産業		肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで
36	229	その他の窯業・土石製品製造業	ジョイントシート打ち抜き作業			1	1	昭和43年	平成17年
37	229	その他の窯業・土石製品製造業	石綿テープ 石綿糸 プレーキライニングの製造			1	1	昭和59年3月	平成7年3月
		石綿製品製造業を含むその他の窯業・土石製品製造業には多数の事例がある。							
38	231	製鉄業	運搬重機の運転作業、石綿壁使用の運転室			1	1	-	昭和55年頃
39	232	製網・製網圧延業	鉄板の焼鈍時に石綿を使用			1	1	-	平成7年
40	233	製網を行わない鋼材製造業(表面処理鋼材を除く)	アスベスト材の切断作業			1	1	昭和29年	平成6年
41	234	表面処理鋼材製造業	防露材として石綿使用			1	1	-	-
42	235	鉄素形材製造業	熱板研磨時等に石綿を取り扱っていた			1	1	昭和40年	現在
43	254	建設用・建築用金属製品製造業(製缶板金業を含む)	サッシ製造時、石綿を切断、挟み込み作業			1	1	-	-
44	261	ボイラ・原動機製造業	石綿製品(防災シート)の取扱い作業			1	1	昭和35年	平成17年
45	264	金属加工機械製造業	組立業務で接続部分に石綿を詰め込む作業	1	1			-	-
46	267	一般産業用機械・装置製造業	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業	1	1			-	-
47	268	事務用・サービス用・民生用機械器具製造業	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業			1	1	-	昭和55年
48	271	発電用・送電用・配電用・産業用電気機械器具製造業	石綿製品を用いて行う断熱のための被覆又は補修作業、石綿製品の切断等の加工作業			1	1	昭和39年	昭和50年
49	275	電気計測器製造業	焼き入れ炉上でタッピングボルト等のかき込み作業、焼き入れ炉石綿の取り替え	1	1			昭和52年	昭和61年
50	301	自動車・同附属品製造業	自動車組立工(エンジンルーム等断熱材使用)			2	2	昭和34年	昭和46年12月
51	302	鉄道車両・同部分品製造業	電装機器の着脱、検査			1	1	-	平成12年
52	302	鉄道車両・同部分品製造業	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業、石綿製品を用いて行う断熱のための被覆又は補修作業			3	3	-	平成14年

(5) 労災認定事例

事例番号	日本標準産業分類(小分類)		石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間	
	番号	産業		肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで
53	303	船舶製造・修理業, 船用機関製造業	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業			1	1	昭和40年	昭和58年
54	303	船舶製造・修理業, 船用機関製造業	船舶の機械修理配管修理の際、石綿使用周辺で作業			1		昭和16年	昭和50年
55	303	船舶製造・修理業, 船用機関製造業	石綿製品を用いて行う断熱等のための被覆等又は補修作業			1		-	昭和53年
		造船業には多数の事例がある。							
56	331	電気業	ボイラー内石炭灰出し作業	1	1			-	-
57	341	ガス業	石綿製品を用いて行う断熱等のための被覆等又は補修作業	1				-	-
58	421	鉄道業	操車場での貨車の入替え、機関車との連結等の操車作業でブレーキ使用時の飛散石綿粉じんばく露			1		昭和38年	平成12年
59	441	一般貨物自動車運送業	石綿原料及び石綿パイプ製品の積込・運搬作業			1	1	昭和43年	昭和62年
60	451	外航海運業	船舶(機関室)での保温・断熱材の補修作業			2	2	-	-
61	471	倉庫業(冷蔵倉庫業を除く)	倉庫内運搬作業	1	1			-	-
62	481	港湾運送業	石綿製品の船内荷役作業、運搬	1	1			昭和29年4月	昭和47年6月頃
63	481	港湾運送業	石綿製品に係る港湾荷役作業	1	1			昭和38年	昭和58年
64	521	建築材料卸売業	スレート材の販売、配達、破損資材の片付け			1	1	昭和30年頃	平成16年
65	591	家具・建具・畳小売業	家具販売業で倉庫での作業			1	1	-	-
66	721	旅館、ホテル	ホテルの厨房のオープンに石綿が使用され、石綿を編んだ開口部のパッキングが劣化して飛散しやすい状態であったほか、耐熱手袋にも石綿が使われていた。			1	1	-	昭和47年
67	861	自動車整備業	自動車修理工場で整備工として従事			1	1	-	-
68	871	機械修理業(電気機械器具を除く)	石綿を含んだ断熱材を扱う蒸気配管修理などの設備保全業務			1	1	-	平成14年
69	872	電気機械器具修理業	空調機のフィルタの交換作業			1	1	-	-
70	902	上水道業	水道用石綿セメント管の検査業務(間接ばく露)			1	1	昭和29年9月	昭和50年12月